

是非いらしてくだい
セルバ岡山店にて開催中
(~5月下旬まで)
フェアその1 ↑ フェアその2 ↓
毎日山荘店内です!

ようこそ、
不思議な世界へ

ちよびり「不思議」なお話を集めてみました。それど
わがととも魅力的で、ま、と心に残ると思います。スタッフ
がセレクトした思い入れたっぷりの本ばかり。読後、また
明日から頑張ろう!という心の栄養剤になれれば、ととも
嬉しいです。

えにっき「旅行の準備」
計画的に
準備できる人か
うらやましい
私は大抵
無計画
G.Wは旅行!
とこまなすま
新幹線改札の前
さんすて岡山店は
かいてブックも
ありますよ!
地球の歩き方
東京

とつもない
宇宙
星の王子様の
天文10
14歳からの
宇宙論
宇宙
遺産
宇宙から
見た地球
等々揃えて
あります
地球外
生命体を
より深く知りた
い
生物はなぜ
誕生したのか
かいてい
けい
14歳からの
宇宙論
開催中
大宇宙
101の謎
宇宙
星の王子様の
めぐる星ぼしの旅

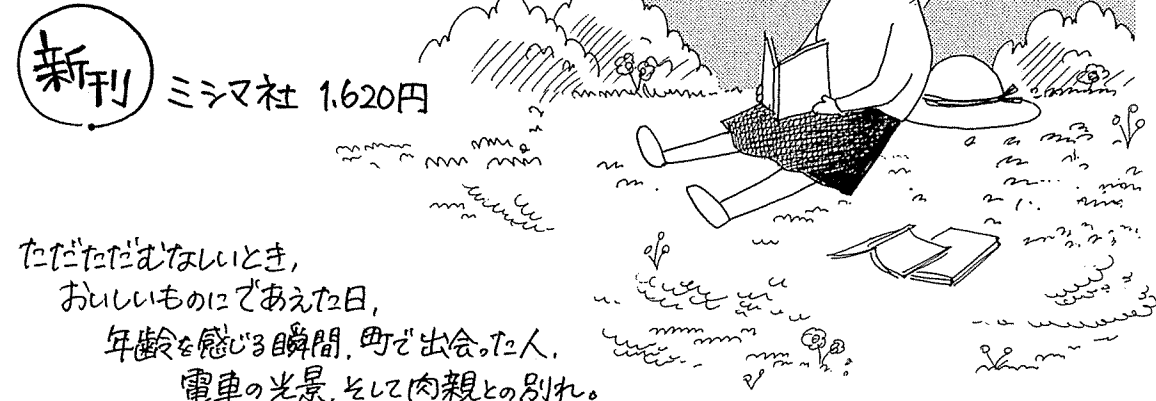
『科学者18人にお尋ね
宇宙には、
だれかいますか?』
佐藤勝彦監修
河出書房新社、1,620円

好きな本を
好きなときに
読める幸せ。
それこそ今日の人生。

MONTHLY SELVA
マンストーセルバ 2017年5月 第119号

Since 2006 04
SELVA

今日の人生
益田ミリ



新刊 ミシマ社 1,620円

ただただまなしいとき、
おいしいものにであえた日、
年齢を感じる瞬間、町で出会った人、
電車の光景、そして肉親との別れ。
2コマで終わる「今日」もあれば、8ページの物語になる「今日」もある。
「今日の人生」の積み重ねが私の人生……

「みんなのミシマガジン」の人気連載、「今日の人生」4年分が一冊になったコミックエッセイ。

『今日の人生』の帯に、セルバ岡山店・横田のコメントが載ることになりました!!
女優の石田ゆりこさん、その他全国の書店員さんたちのコメントとともに、岡山店・横田の
コメントも店頭でご覧になっていただけます…と書いています。なお、帯に載るのは感想の一
部分なので、全ての感想を見たい! 読みこい! という方は、ミシマ社の『今日の人生』特設ページ、4月5日に
更新されている「感想の声が続々! 女優のあの方からアツイ書店員さんまで」というページを検索してくださ
い。何となく毎日を生きて、そうやって、かけがえのない人生が紡がれていく。
なお、初版限定で著者撮影の「今日の食卓」カラー写真がついてきますので、欲しい方はお早めに。

新刊
◆ 文芸『劇場』又吉直樹 / 新潮社 1,404円(5月11日発売予定) / 又吉直樹、待望
の新作はなんと「恋愛小説」! 演劇、恋愛、人間関係… 自らの夢とうまくいかない現実のはど
までもがきながら、かけがえのない大切なひとを想いつづける。切なくも胸にせまる、書かすにはい
られなから物語… 一挙掲載された『新潮』4月号は売り切れ店が続出したという話題
作、早くも単行本になって登場です。◆ ビジネス『伊藤元重が読みとく世界の5大潮流』伊藤元重 /
東洋経済新報社、1,620円(5月15日発売予定) / 産業・企業の興亡をもたらすAI、IoT、世界に広がる保守
主義、これからの働き方など、経済社会の変化の本質を、経済学者である著者がわかりやすく解説する一冊。◆
◆ 趣味実用『人と料理』馬場わかかな / アニマ・スタジオ 1,944円(4月下旬発売予定) / 皆が作り、食べ
るのだ。仕事の人ともどうじやない人も、料理に対して語る言葉を捧げている人もいない人も… とう、職業を問わず、
公私の区別もなく、どんな人でも毎日ご飯を食べて食べる… そんな日々の営みの美しい瞬間を捉え、力強い生の姿
を、料理本・雑誌などで活躍中の人気フォトグラファー・馬場わかかなが描き出す、「人」と「料理」のフォトエッセイ。

セルバ
岡山店(第1セントラルビル好日山荘内) 11:00~21:00
電話: 086-234-6006 フェア7ス: 086-234-6003 X-IV: hselva@po.harenet.ne.jp
ホームページ: http://www.e-hon.ne.jp/SHOP72050
西口店(牽連町商店街内) 9:30~16:30 日・月休 電話: 086-250-4301
フェア7ス: 086-250-4316 ホームページ: http://www.e-hon.ne.jp/SHOP72059
さんすて岡山店 8:00~20:00 電話: フェア7ス: 086-803-2650 X-IV: pselva@po.harenet.ne.jp

NEWS 2017年本屋大賞は恩田陸『蜜蜂と遠雷』に決定! (幻冬舎) 1,944円
直木賞と本屋大賞のダブル受賞は史上初。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命を音楽を描き切った青春
群像小説。数々の天才たちが繰り広げる競争という名の自らの闘い… 本選を勝ち抜き優勝するのは誰か?

今話題の原作本 x3

『リバーズ』 湊かなえ
 講談社文庫、691円
 テレビドラマ 主演：藤原竜也 戸田恵梨香

主人公・深瀬和久は平凡なサラリーマン。唯一の趣味は、美味しいコーヒーを淹れる事。そんな深瀬が自宅以外でくつろげる場所といえば、近所にある「クローバーコーヒ」だった。ある日深瀬はそこで一人の女性と出会い、いつか二人は付き合うように…。淡々と日々が急に華やかなりしめ、未来のことも考え始めた矢先、彼女のもとに一通の告発文が届く。そこには、「深瀬和久は人殺しだ」と書かれていた——。詰め寄る彼女の姿に、深瀬は自らが隠し通してきたある「闇」を明かすなければならぬ時が来てしまつたのかと懊悩する…。深瀬の「闇」とは、そしてやがて辿り着く事件の真相とは？ 人間が必ず持っている負の感情をリアルに、これぞもかとえぐりだす湊かなえの極上ミステリー。

『美しい星』 三島由紀夫
 新潮文庫、637円

東西冷戦の時代、人類は核兵器による最終戦争の危機に直面していた。自らは火星、水星、木星、金星から飛来した宇宙人であるという意識に目覚めた一家が、世界滅亡の危機から地球を、人類を救うため立ち上がる!!

5月公開・映画
 主演：リリー・フランキー、
 亀梨和也、橋本環奈、
 中島明子

空飛ぶ円盤に宇宙人…文豪・三島由紀夫の異色のSF長編。映画では舞台は「現代」、ごく近い未来に設定されるようだが、三島由紀夫の描いた「現代」から約50年、一家は「美しい星」を救うことが出来るのか…?

信州の山荘で、鍵のかかった密室状態の部屋から会社社長の遺体が発見された。自殺か、他殺か？ 捜査に乗り出した警察の前

『貴族探偵』 麻耶雄嵩
 集英社文庫、1713円

テレビドラマ 主演：相葉雅紀 武井咲

に、突如あらわれた男がいた。その名も「貴族探偵」。警察上部への強力なコネと、執事やメイドら、使用人を駆使した数々の難事件を解決！「自分はまったく推理しない」という斬新かつ強烈な新しい探偵像。5編を収録しています。



☆他にも沢山の原作本が揃っています☆

『ザ・コールデスト・ウィンター 朝鮮戦争』 上下巻
 D・ハルバースタム/文春文庫、各1,152円

朝鮮戦争は、第二次世界大戦のように人びとを特異な目的に一致団結させる大国民戦争とはならなかった。一世代後のベトナム戦争のように国民を二分し、絶えぬ悩ますことにもならなかった。朝鮮戦争はただ不可解で、灰色の、ひどく遠隔の地の紛争——希望も解決策も見えないまま、おぼろげと続いた戦争、現地で戦った兵士とその直近の家族たち以外のほとんどのアメリカ人はできるだけ知らないうちに戦争に巻き込まれた。——1950年、北朝鮮軍の南進により勃発したその戦争は、その過酷さとは裏腹に、今や忘れから忘れ去られ、そこで一体何が起っていたのか、知る者は少ない。スターリン、金日成、トルーマン、マッカーサー、毛沢東、時の指導者たちが抱いた野望と誤算、彼らに番弄された北の凍てつく大地へと消えていった名もなき兵士たちの血にまみれた肉声…膨大な資料と生還した兵士へのインタビューから、10年の歳月をかけて書き上げられた、ハルバースタム最後の作品にして最高傑作。教科書には絶対に記されることのない、そこに「生きていた」人間たちの物語を描き出す。2017年、今読みたい・読まなければならぬ一冊。買って後悔させません。日々の海外ニュースが気になっている方も手に取ってみてください。

外国文学も読もう!!

『銀色の恋人』
 タニスリー/ハヤカワ文庫 950円

近未来、地上100フィートを飛行艇が飛ぶ。貧しい人々はロボットが残して来た——例えば古い下水道の清掃など、腐食が進んでしまいロボットにとっては安全でない——悲しげな仕事に従事している。一方、裕福な人間はロボットをせよ、芸術を楽しみながらの生活を送るのだ。飛行艇が飛ぶよりもっと高い、美しい空の上で、ロボットたちはひとりの母親とひとりの娘に仕えている。母親の名はデーメータ。そして、その強大な母親の庇護のもと何と自由なく育った娘、彼女の名はジェーン。カプセルを飲み、理想的な体重と筋肉を保ち、皮膚と目の色に合うように分子再構成した髪をなびかせている美しい娘。ある日、ジェーンは突然に恋に落ちる。相手はエレクトロニック・メタル社の試作品、つまりロボットであった。これまでに開発されてきたロボットとは全く違う、人間そっくり、まさに人間そのものに見える自動制御人間型ロボット…自分ではどうしようもない感情にとまどうジェーンに、ロボットである「彼」、シルヴァーは言う。「わたしの役目はあなたに楽しんでいただくこと、あなたを幸せにする事です」…だが彼の言う「あなた」は決して特定の誰かを指すものではない。彼は万人を楽しませるための、芸術的なロボットだから…こんなにも人間そっくりなのに、皮膚の下は歯車といはばいの——愛しても愛しても虫占できない、銀色の恋人。あなたが誰かを愛することも、愛せないのも知っている。あなたから見れば人間はどれも一緒だってことも、でも、それでも、どうか私を愛してほしいのよ……。先のないことは最初からわかっている悲劇的な物語でありながら、一途な愛が静かな感動をよぶSFラブロマンス。愛にせよ何にせよ、「人間らしい」感情で、一体どんなものなんだろう？ ロボットのように、まるで母親のつくったパズルの1ピースのように生きて来たジェーンと、時に人間よりも人間らしいロボット・シルヴァーが運命的に出会い、お互いの感情をぶつけあひながら変化していく姿には、恋愛物というジャンルを超えて考えさせられるものがあります。「わたしはあなたを幸福にしたい」その言葉の重み。「2人の結末は、是非あなた自身の目で確かめてください。」



セバ売上Ranking 201704 岡山店調

1. 騎士団長殺し 第1部 顕れるイデア編/第2部 遷る30x7x7x7 村上春樹/新潮社、各1,944円 編
2. 蜜蜂と遠雷 思田陸/幻冬舎、1,944円
3. 応仁の乱 戦国時代を生んだ大乱 豊 吳座勇一/中央公論新社、972円
4. どんな時でも人は笑顔になれる 渡辺和子/PHP研究所、1,080円
5. それでもこの世は悪くなかった 豊 佐藤愛子/文藝春秋、842円
6. か「く」「し」「ご」と 住野よる/新潮社、1,512円
7. この嘘がばれないうちに 川口俊和/サンマーク出版、1,404円
8. 言ってはいけない、残酷すぎる真実 豊 橘玲/新潮社、842円
9. 九十歳。何がめでたい 佐藤愛子/小学館、1,296円
10. コーヒーが冷めないうちに 川口俊和/サンマーク出版、1,404円

文庫 1. 小説・ひるね姫 神山健治/KADOKAWA、605円

2. 夜は短し歩けよ乙女 森見登美彦/KADOKAWA、605円
3. 秘薬 表御番医師診療録⑨ 上田秀人/KADOKAWA、691円
4. 火花 又吉直樹/文藝春秋、626円
5. 恋する原爆 高橋源一郎/河出書房新社、896円